

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330111024	基礎演習 I Basic Exercise I	松橋俊輔・高田由基			1	必修	1前期

科目の概要

本科目は、大学生にとっての基礎的な学修スキルを身につけるとともに、小学校教育の現場に触れることで、子どもを育てる専門家を目指すための基盤となる力を養うことを目的とする。
これを通して、四大精神にもとづくバランスの取れた諸能力と一般的知識・技能を基盤として（DP1, 2, 5）、専門的な知識・技能と実践力を生かして社会的な問題解決に貢献できるようになることを目指す（DP3, 4, 7）。

学修内容	到達目標
① 基礎的な学修スキル（最低限のICTスキル、および、信頼できる情報にアクセスし、論理的に分析・理解し、主体的に考察した上で、適切な形式で表現するための最低限のスキル）を学ぶ。 ② 小学校の見学を通して、小学生の発達段階やそれに合わせた教育の工夫について学ぶ。	① 自らの関心のある事柄について、ICTスキルを活用しつつ、信頼できる情報にアクセスし、論理的に分析・理解し、主体的に考察したうえで、適切な形式で表現する。 ② 小学校の見学を通して、小学生の発達段階やそれに合わせた教育の工夫について学びや気づきを得る。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業の目標を理解した上で、積極的・能動的に学習に取り組む。
	働きかけ力	
	実行力	課題に計画的に取り組む、期限を守ってやり遂げる。
考え抜く力	課題発見力	授業内容に対して疑問点や考えたい点を見出す。
	計画力	
	創造力	レポートや発表において内容や表現を工夫する。
チームで働く力	発信力	自らの知識の考えを、論点や理由を整理して伝える。
	傾聴力	他者の知識や考えに耳を傾け、メモを取るなどして適切に受け取る。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	時間や期限を守って授業や課題に取り組む。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

--

他科目との関連、資格との関連

学科共通科目としてのコア科目であり、後期の「基礎演習Ⅱ」へとつながる。本学での学修の礎となる必修科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
大学生の成長は、入学後半年間（前期）の過ごし方で8割方決まる、という研究報告がある。4年間の学修のための足場をしっかりと固めてほしい。	予習・復習を怠らず、授業に必要なものは確実に準備すること。なお、成績評価においては、相対評価（S:10%, A:30%, B:35%, C:25% が本学の目安とされる）が加味される可能性がある。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
		レポート	90	①	✓			各回に提出された課題で評価する。（獲得40%：基礎知識を再生できる／活用30%：自らの理解を説明できる／解決30%：自らの意見を説得的に表現できる）
				②	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
②								
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			上記「社会基礎力」欄に記載の通り。	
			②	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
Sの基準 ほぼすべての課題について、講義内容を十分に踏まえてきわめて主体的に取り組み、期限内に提出できている。 Aの基準 ほとんどの課題について、講義内容を適切に踏まえて主体的に取り組み、期限内に提出できている。	Bの基準 多くの課題について、講義内容を踏まえて積極的に取り組み、期限内に提出できている。 Cの基準 一定以上の課題について、講義内容を踏まえて取り組み、期限内に提出できている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	オリエンテーション・ アイスブレイク	講義と演習（グループ ワーク）	本科目の目標と内容を 大まかに理解してい る。	（予習・復習） PCRシートに取り組む （Googleフォーム）。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	学修のためのICT(1) —パソコンの設定をす る	講義と演習（グループ ワーク） 課題のフィードバック	Microsoftオフィスを 使う準備ができてい る。	（予習・復習） PCRシートに取り組む （Googleフォーム）。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	学修のためのICT(2) —Googleアカウントの 設定をする	講義と演習（グループ ワーク） 課題のフィードバック	GoogleChrome、 Classroom、Gmailを使 う準備ができてい る。	（予習・復習） PCRシートに取り組む （Googleフォーム）。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	図書館ガイダンス —資料の検索と貸し出 し	図書館でのガイダンス を受講	大学図書館で書籍を探 し借りることができる。	（予習・復習） PCRシートに取り組む （Googleフォーム）。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	学修のためのICT(3) —課題を提出する	講義と演習（グループ ワーク） 課題のフィードバック	Microsoftワードや Googleドキュメントを 用いて作成したファ イルをGoogleクラス ルームから課題とし て提出することがで きる。	（予習・復習） PCRシートに取り組む （Googleフォーム）。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	学修のためのICT(4) —フォルダ・ファイル を管理する	講義と演習（グループ ワーク） 課題のフィードバック	ファイルの保存場所 を理解し、Googleド ライブやWindows エクスプローラーを 適切に使いこなす ことができる。	（予習・復習） PCRシートに取り組む （Googleフォーム）。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	学修のためのICT(5) —文献を探し記録す る	オンデマンド	OPACを用いて文献 を探し、文献情報を 記録することができる。	（予習・復習） PCRシートに取り組む （Googleフォーム）。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	社会人としての身だ しなみ	外部講師による講演	社会人としての身だ しなみについて基本 的な知識を得ること ができる。	（予習・復習） PCRシートに取り組む （Googleフォーム）。	180	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	小学校見学(1) —事前指導	講義と演習 課題のフィードバック	見学実習における視点 や自らの役割を理解し ている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	小学校見学(2) —授業見学	見学実習	自らに割り当てられた 視点から、授業につい て気づきや学びを得 て、メモをとることが できる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	小学校見学(3) —授業見学	見学実習	自らに割り当てられた 視点から、授業につい て気づきや学びを得 て、メモをとることが できる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	小学校見学(4) —事後指導	講義と演習 課題のフィードバック	見学で学んだことを共 有し考え深めることが できる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	小学校見学(5) —発表準備	講義と演習 課題のフィードバック	見学で気づいたことや 学んだことをグループ でスライドにまとめる ことができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	小学校見学(6) —発表	発表 ディスカッション	見学で気づいたことや 学んだことを発表しあ い、新たな学びを得る ことができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	未来へ向かって —エクスターン発表動 画から学ぶ	映像視聴 課題のフィードバック	これからの学びについ てイメージを持ち、将 来を思い描くことが できる	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330112025	基礎演習Ⅱ Basic SeminarⅡ	松橋俊輔・高田由基			1	必修	1後期

科目の概要

本科目は、基礎的なアカデミックスキルを身につけるとともに、保育・幼児教育の現場に触れることで、子どもを育てる専門家を目指すための基盤となる力を養うことを目的とする。
これを通して、四大精神にもとづくバランスの取れた諸能力と一般的知識・技能を基盤として（DP1, 2, 5）、専門的な知識・技能と実践力を生かして社会的な問題解決に貢献できるようになることを目指す（DP3, 4, 7）。

学修内容	到達目標
① 基礎的なアカデミックスキル（文献の検討に基づいて論理的に構成され体裁の整ったレポートを書くスキル）を学ぶ。 ② 幼稚園の見学を通して、小学生の発達段階やそれに合わせた保育・教育の工夫について学ぶ。	① 自らの関心のある事柄について、文献の検討に基づいて、論理的に構成され体裁の整ったレポートを書く。 ② 幼稚園の見学を通して、小学生の発達段階やそれに合わせた保育・教育の工夫について学びを得る。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業の目標を理解した上で、積極的・能動的に学習に取り組む。
	働きかけ力	
	実行力	課題に計画的に取り組む、期限を守ってやり遂げる。
考え抜く力	課題発見力	授業内容に対して疑問点や考えたい点を見出す。
	計画力	
	創造力	レポートや発表において内容や表現を工夫する。
チームで働く力	発信力	自らの知識の考えを、論点や理由を整理して伝える。
	傾聴力	他者の知識や考えに耳を傾け、メモを取るなどして適切に受け取る。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	時間や期限を守って授業や課題に取り組む。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

--

他科目との関連、資格との関連

学科共通科目のコア科目の一部である。「基礎演習Ⅰ」で獲得した知識・技能を活用する。

学修上の助言	受講生とのルール
4年間の学びの基礎をしっかりと身につけましょう。	予習・復習を怠らず、授業に必要なものは確実に準備すること。なお、成績評価においては、相対評価（S:10%、A:30%、B:35%、C:25%が本学の目安とされる）が加味される可能性がある。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
		レポート	90	①	✓			各回に提出された課題で評価する。（獲得40％：基礎知識を再生できる／活用30％：自らの理解を説明できる／解決30％：自らの意見を説得的に記述できる）
				②	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
				②				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			「社会人基礎力」欄に記載の通り。	
			②	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
Sの基準 ほぼすべての課題について、講義内容を十分に踏まえてきわめて主体的に取り組み、期限内に提出できている。 Aの基準 ほとんどの課題について、講義内容を適切に踏まえて主体的に取り組み、期限内に提出できている。	Bの基準 多くの課題について、講義内容を踏まえて積極的に取り組み、期限内に提出できている。 Cの基準 一定以上の課題について、講義内容を踏まえて取り組み、期限内に提出できている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	オリエンテーション	講義	本科目の目標と内容を大まかに理解している。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	見やすい資料・スライドの作り方(1)	講義と演習(グループワーク)	見やすいスライドのポイントを理解できる	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	見やすい資料・スライドの作り方(2)	講義と演習(グループワーク) 課題のフィードバック	AIを使ってスライドを作ることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	相手に伝わるプレゼンテーションスキル	オンデマンド	相手に伝えるためのプレゼンテーションの要点を理解できる	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	プレゼンテーション・グランプリ(1)	発表 ディスカッション	テーマにあったプレゼンテーションができている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	プレゼンテーション・グランプリ(2)	発表 ディスカッション	テーマにあったプレゼンテーションができている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	キャリア形成のために今しておくこと	外部講師	キャリア形成のために自分が今何をするべきかを言える。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	幼稚園見学に向けて一講話から学ぶ	現役幼稚園教諭による講話 課題のフィードバック	見学の目的や視点を理解している。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	幼稚園見学(1) —事前指導	講義 課題のフィードバック	見学のための留意点を 理解している。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 状況把握力
10	幼稚園見学(2)	実地見学	ふさわしい身なり、態 度で参加できており、 状況に応じて子どもと 関わろうとする姿勢が ある。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	幼稚園見学(3)	実地見学	ふさわしい身なり、態 度で参加できており、 状況に応じて子どもと 関わろうとする姿勢が ある。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	幼稚園見学(4) —振り返り	グループワーク ディスカッション	自らの気づきや学びを 表現できている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	幼稚園見学(5) —発表準備	講義と演習 課題のフィードバック	自らの気づきや学びを 整理してまとめること ができている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	幼稚園見学(6) —発表	発表 ディスカッション	自らの気づきや学びを 分かりやすく発表する ことができている。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 状況把握力
15	まとめ	講義 課題のフィードバック	授業全体を通しての自 らの学びや気づきを振 り返ることができる。	(予習・復習) PCRシートに取り組む (Googleフォーム)。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力